

荒川区の教育特集号

荒川区

☎(3802)3111

FAX(3802)6262

http://www.city.arakawa.tokyo.jp/

http://www.city.arakawa.tokyo.jp/keitai/

「荒川区学校教育ビジョン」を改訂しました



荒川区教育委員会は、「荒川区学校教育ビジョン」を策定し、子どもたちがたくましく生きる力を培い、地域社会の構成員として信頼と尊敬を得られる人間性豊かな区民として成長することを目指して、教育を推進しています。

策定してから10年が経ち、子どもを取り巻く状況は、大きく変化しています。グローバル化の波や、変化する世界の情勢等、予測できない事柄に対応するためには、社会の変化に主体的に向き合い、一人ひとりが自らの可能性を最大限に発揮し、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していくことが重要です。

今回、改訂した「荒川区学校教育ビジョン（平成29年度～38年度）」の下、引き続き学校・家庭・地域と連携しながら未来を拓きたくましく生きる子どもを育成していきます。

問合せ 指導室 ☎内線3388



中長期目標

未来を拓きたくましく生きる子どもを育成する

中長期目標を達成していくための方向性

- 1 子ども一人ひとりのよさを伸ばし、学ぶ力を高める
- 2 多様性を尊重し、豊かな感性と創造力を育む
- 3 基本的な生活習慣を形成し、健全な心身を培う

新たな「荒川区学校教育ビジョン」の実現に向けた施策の柱

夢につながる主体的な学びを推進する

こころとからだの健全な育成を図る

体験的な学習活動をとおして、よりよい未来社会を築く

教師が育つ学校をつくる

学校・家庭・地域が強いスクラムを組んで子どもたちを育てる

良好な教育環境と体制を整える

▶新たな「荒川区学校教育ビジョン」に寄せて

これは、平成19年にビジョンを策定して以降、社会が著しく変化していることを踏まえて、この国の未来を担う子どもたちが、かけがえのない一度きりの人生を荒川区で幸せに生きられるよう、「全力で育てます！ 未来社会の守護者たち」を合言葉に、荒川区の教育がなすべきことを示したものです。このビジョンの下、荒川区で教育を受けた多くの子どもたちが、その能力を大きく開花させ、心豊かな人生を送ることができるようと確信しています。

「教育は国家百年の大計」と言います。明治黎明期の日本の近代国家への道を支えたのも、子どもたちに対する優れた教育システムでした。私は、子どもたちは「未来社会の守護者である」という考えから、子どもたちが、未来を拓きたくましく生きることができるよう、教育委員会と十分に連携を図りながら、全小・中学校へのタブレットPCの導入、学校図書館の充実、全中学校での防災部の創設等、さまざまな教育施策に取り組みで参りました。この度、平成28年3月に策定した「荒川区教育に関する大綱」を受け、教育委員会は「荒川区学校教育ビジョン」を、改訂しました。



荒川区長・特別区長会会長
にしかわ たいいちろう
西川 太一郎